

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年06月05日

計画の名称	関市地域住宅等整備計画(関市地域住宅計画)												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	関市												
計画の目標	市営住宅における既存ストックの効率的かつ円滑な更新を実現するため、予防保全的な維持管理及び耐久性を図る改善を実施することにより長寿命化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	111	A	111	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	長寿命化を図った市営住宅の棟数の割合 関市公営住宅等長寿命化計画に基づき、屋根・外壁の改修等を実施し、長寿命化が図られた棟数の割合 (住宅の長寿命化率) = (長寿命化が図られた棟数) ÷ (長寿命化実施予定棟数) 長寿命化実施予定棟数 6 団地 2 9 棟	24%	%	89%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	関市	直接	関市	-	-	公営住宅等ストック総合改善事業	屋根、外壁改修等(4団地19棟)	関市						111		策定済
												小計					111		
											合計						111		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
市ホームページ及び窓口で事後評価の公表を行う。	令和2年6月
	公表の方法
	ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市営住宅の屋根・外壁改修工事を実施し、耐久性を高め長寿命化を図った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、市営住宅の外壁等の改修を図り、また、共用部照明のLED化を実施し長寿命化を図るほか、浴槽、給湯設備のない住戸に設備を設置することで居住性の向上を進めていく。	

